



2018年4月27日

国立研究開発法人 建築研究所国際地震工学センター

第156号

〒305-0802 茨城県つくば市立原1 TEL 029-879-0678 FAX 029-864-6777

## 今月の話題

- 満開の桜の下でランチを楽しむ
- 人事異動の紹介
- 新任挨拶
- 平成30年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞
- 2018年度中南米地震工学研修参加者決定
- 2019年10月から2020年9月までのIISEEの1年間の受講者の募集について
- **研修データベース**

IISEENET(地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シノプシス・データベース(修士論文概要)

Bulletin データベース

## 地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

地震カタログ(世界の大地震)

## 満開の桜の下でランチを楽しむ

国際地震工学センター 管理室長 飯竹理広



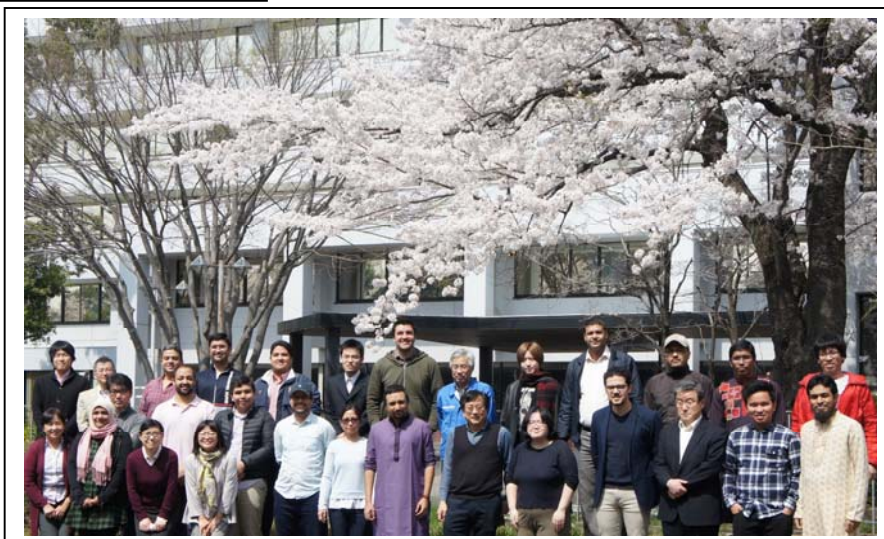
今年は、3月20日頃からIISEEの建物の周りにある桜の木が淡いピンク色の花を咲かせ、昨年より約1週間早く花見シーズンが始まりました。

IISEEでは、3月29日(木)に、2017年度地震工学通年研修の研修生とランチで花見をしました。満開の桜と、研修生に一番人気のからあげ弁当で、楽しいひとときを過ごすことができました。

花見は、昔から春の行事として、日本各地で楽しまれてきました。最近では、桜の開花シーズンにあわせて訪れる訪日外国人旅行者もいるようです。

日本で桜が開花する場所は、線状に分布して、南から北に向かって進行します。桜は、花が満開になった時から風に吹かれて花びらを1枚ずつ散らし、1週間程で葉が芽吹き、葉桜になってしまいます。

今年の花見も、絶好の日和でした。



の震源メカニズム、余震分布等)

## 論文募集

IISEE Bulletin は、現在地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。



## 人事異動の紹介

国際地震工学センター 管理室長 飯竹理広

3月31日付けで、IISEEの犬飼瑞郎上席研究員と原竜平主事が国土交通省国土技術政策総合研究所(NILIM)へ代わりました。交代で、NILIMから諏訪田晴彦主任研究員と濱野将主事がIISEEに転入しました。

また、4月1日付けで、北佐枝子上席研究員が採用され、IISEEに配属されました。

## 新任の挨拶

国際地震工学センター 主任研究員 北佐枝子



4月1日付で異動いたしました北佐枝子です。前任地の広島大学理学研究科では2年強、教員として地震学に関する研究活動、講義担当、卒論指導等を行っておりました。広島大学に赴任する前は、つくば市内におり、防災科学技術研究所で勤務しておりました。また、学生時代を過ごした東北大学では、当センターで研修経験のある方と同じ研究室で共に学んだ時期もあります。このような経験を生かし、国際地震工学センターでもがんばっていきたいと思います。どうかよろしく願いいたします。

国際地震工学センター 主任研究員 諏訪田晴彦

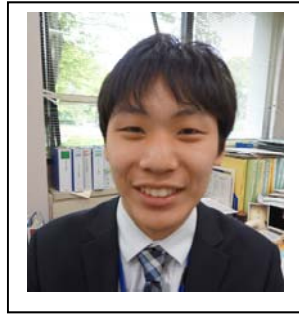


2018年4月に国土技術政策総合研究所から建築研究所国際地震工学センターに異動してきた諏訪田晴彦と申します。

私の研究領域は耐震工学で、特に鉄筋コンクリート構造が専門です。国際地震工学センターでは、研修プログラム「中南米建物耐震技術の向上・普及」コースのコースリーダーを務めることになりました。私は、建築研究所および国土技術政策総合研究所に30年在籍しており、これまでに数多くの実験的研究や地震被害調査に携わってきました。この経験を国際地震工学センター

の研修プログラムに活かせるように努力していきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

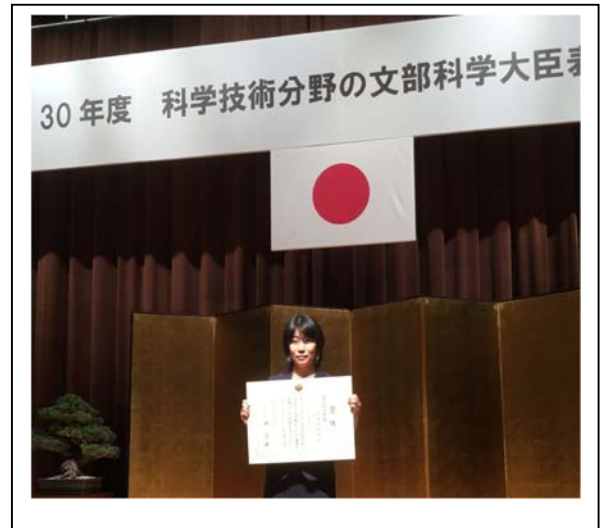
## 国際地震工学センター 研修庶務担当主事 濱野将



この四月から国際地震工学センターに配属になりました、濱野将です。千葉県柏市から通勤しています。仕事に関しましては、皆さんに一から教えて頂くことばかりです。とにかく1日も早く仕事を覚えられるよう頑張ります。ご指導のほどよろしくお願ひします。

## 平成 30 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞

北佐枝子主任研究員の「スラブ内地震の地震発生機構の研究」が、萌芽的な研究、独創的視点に立った研究等、高度な研究開発能力を示す顕著な研究業績をあげたとして、若手科学者賞を受賞(2018.4.17)しました。



楽しむのは今です。

## 連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国でのご活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお願い下さい。

iiseenews@kenken.go.jp  
http://iisee.kenken.go.jp

## 2018 年度中南米地震工学研修参加者決定

国際地震工学センター長 横井俊明

来月から開始する中南米地震工学研修には、9ヶ国(ニカラグア、コスタリカ、ホンジュラス、エルサルバドル、エクアドル、メキシコ、ペルー、ドミニカ共和国、)から 31 名の応募の中から、8ヶ国 12 名の参加が決定しました。ニカラグア、エルサルバドル、メキシコ、ドミニカ共和国からは各々2名ずつ参加します。

来年の応募は、2019年1月から4月半ばにかけて行われると予想されます。希望者は、下記の要件を確認の上、準備を進めてください。最初にするべきことは、直属の上司に希望を伝えることです。

このコースへの応募には、下記の5つの条件全てを満足することが必須です。

- ・大学卒業或いは同等以上の学歴を有すること、
- ・地震工学分野で5年以上の実務経験を有する事、



バックナンバーは  
下記をご覧下さい。

<http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>

・【技術者】耐震建築技術の研究や、同分野の技術者の派遣や訓練のリーダーシップの役割(大学教員を含む)を担っているか、または今後その責任を負う可能性を有すること、

【行政官】国家中央政府または地方政府の省庁で建設工事の規制を担当する機関の職員、

・MS Word, Excel y Power Point を使いこなす知識を有すること、

・精神的、肉体的に、健康であること。

加えて、下記が推奨されています。

・年齢が、28 歳から 50 歳の間であること

・妊娠中の女性による申請は、潜在的な健康上のリスクと、母親と胎児の生活に関連する問題のために推奨されません。

## 2019 年 10 月から 2020 年 9 月までの ISEE の 1 年間の受講者の募集について

国際地震工学センター長 横井俊明

2018-2019 コースの参加者の募集が正常に完了しました。  
ご協力いただきありがとうございます。

JICA はこれから 2019 年 10 月から 2020 年 9 月までの 1 年間の研修コースを準備する予定です。再度、ご協力をお願いいたします。

今年の 7 月と 8 月に「要望調査」を行い、皆様の国の政府の開発援助を担当する機関に、研修コースの一覧を提示し、それぞれの国の要望に合ったコースをお選びいただきたく思います。

世界各国からの要望に基づき、各コースの候補国は 10 月頃までに JICA が決定いたします。これに基づき、12 月に一般情報(GI)や申請条件を候補国にお伝えします。

特別な場合を除いて、GI を受けていない国からの申請はできません。

したがって、ISEE に派遣する同僚、部下、またはあなた自身の要望や必要性の情報を、前述の責任機関に提供し、その支援を得ることを推奨します。

あなたがた組織の希望や必要性を主張し、政府機関に働きかけていただければ幸いです。